

一 般 質 問 総 括 表

(令和2年3月議会定例会)

No.1

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
中村忠行	1	空き家への対応策は	<p>① 特定空き家への対応は。</p> <p>イ 空家等対策計画の策定状況・法定協議会の設置状況は。</p> <p>ロ 空き家の固定資産税収納状況と今後の見通しは。</p> <p>ハ 行政代執行による特定空き家解消案件の後は。</p> <p>ニ 特定空き家の認定基準に問題はないか。</p> <p>② 利活用可能な空き家を特定空き家にしないためには。</p> <p>イ 空き家バンクを活用し、町内外へPRを行うべきでは。</p> <p>ロ 空き家へのリノベーションの実施主体を居住者未定の状況で、町内の企業（不動産業や建築関係など）が行うことは出来るか。</p>	
大場洋介	1	若者の定住促進策について	<p>① 街なか公営住宅を含めた定住促進への後は。</p> <p>② 街並み景観づくり100年運動の促進策は。</p> <p>③ 町営住宅等の老朽化に伴う具体的な修繕計画は。</p>	
	2	福祉・医療の連携策について	<p>① 診療所の無床化に伴う医療体制と連携策は。</p> <p>② 障がい者福祉サービスの現状と今後の対策は。</p>	
早坂憲明	1	町づくりについて	<p>① 国、県が大合併を推し進める中において、わが町は自律の町づくりを選択し合併をしなかった。自律の選択は正しい判断だったのか、その成果と課題を伺う。</p> <p>② 新たなるハザードマップが配布された。町民の方からは避難所が明確でないという指摘もある。大自然災害時における対応策を想定しながら考えているのか伺う。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和2年3月議会定例会)

No.2

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
星 川 智 子	1	4月に退任する町長に伺う	<p>6月定例会で、「町長には多くの課題を乗り切り、町政を前進させる責任がある」との質問・言及があった。また、町長も町づくりに精一杯努力し、筋道をつけていく責任があると答弁している。</p> <p>町長がやり残した課題は何か。</p>	
	2	かねやま未来会議について	<p>12月18日に行われた専門検討部会では、何について話し合わせ、どのような意見が出たのか。また、事業見直しについても意見を聞き、来年度の予算編成に活かすとしていたがどうなったのか。</p> <p>専門検討部会は、2021年度からの町総合発展計画の策定に関し、町民アンケートについて意見を聞くとしていた。アンケートによる町民ニーズの分析と公表が令和元年度の作業として挙げられていたが、どうなっているのか。特に20～40代のニーズ把握に注力する旨書かれており、大変興味がある。</p>	
	3	金山小学校の管理計画は	<p>鉄筋コンクリート建造物の法定耐用年数は、税法上ではあるが住宅、学校等は47年となっている。また、町公共施設等総合管理計画では、建て替えは建築後60年経過後に実施するとしているが、金山小学校の建て替えなどの計画はあるのか。</p> <p>同じような時期に建てられた古い建物は多く、学校統合を例に、人口減少で淘汰される建物も多いはず。長期的に見た具体的な計画を示していただきたいがどうか。</p> <p>老朽化による修繕費も出てくる。例えば、学校のエアコン整備では、統合判断の遅れもあり、結果的に多くの費用を要した。教育長には、この先を見据えて小・中学校の統合のことも考えていただきたいがどうか。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和2年3月議会定例会)

No.3

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
	4	担い手確保について問う	<p>七日町地区では、独自に今後の地域づくりについて議論している。その中で、若い世代が懸念しているのが、消防や若連の活動における負担増や継続の問題である。</p> <p>人口減少が進み、推計の5年前倒しとなっており、絶対数の減少から担い手の減少は必至である。</p> <p>町はどのようなビジョンや対策を講じるのか。</p>	
			以下余白	